

## 令和7年3月大井町教育委員会定例会 会議録

日 時	令和7年3月27日（木）9時30分～10時20分
場 所	大井町役場 3階 301会議室
出席委員	夏苺一壽教育長、中條政夫教育長職務代理者、小嶋真希委員、太田吉昭委員、高橋美恵子委員
出席職員	矢吹高広教育総務課長、有馬清美生涯学習課長、山本順一指導主事、荻野義信社会教育主事 【書記】草柳孝子教育総務課副課長
欠席委員	なし
欠席職員	なし
傍 聴 人	なし
会議内容	

- 1 開 会 夏苺教育長から開会の宣言をする。  
会議に入る前に、会議の非公開について諮る。  
議決事項「県費負担教職員の人事について」「教育委員会事務局等職員（町費）の人事について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定に基づき、これを非公開としたい。

【異議なしと認め、非公開とする】

- 2 前会議録の承認 令和7年2月定例会の会議録が承認され、小嶋委員と太田委員が会議録に署名する。

### 3 教育長の報告

- (1) 教育長の報告 資料により夏苺教育長が説明する。

(要旨)

最初に、今年度も教育委員の皆様をはじめ多くの方々のお力添えをいただき、大きな問題もなく町教育行政を推進できたことに対して感謝を申し上げます。

各園・学校では、厳粛な中にも温かみのある感動的な卒園式・卒業式が行われ、出席された方々からも、お褒めの言葉をいただいた。

2月26日の足柄上地区教育長会では、各市町から議会定例会一般質問、当初予算などの他、各園・学校の状況や部活動の地域移行の状況、学校の働き方改革への対応等が報告され、その後の足柄上郡教育長会では、県町村教育長会ブロック研究について協議した。

3月26日の足柄上地区教育長会では、3月28日に記者発表される「神奈川の教員の働き方改革加速化宣言」について協議、学校の状況や教職員の人事異動、行政運営等の情報交換を行った。最後に今年度末で退任される中井町の岩本教育長からご挨拶をいただいた。その後、会計処理の確認や県町村教育長会ブロック研究に係るアンケートの集約状況の話があった。また、来年度の役員人事についても協議し、会長に山北町の水野教育長、副会長に松田

町の野崎教育長に務めていただくこととなった。

3月21日には今年度2回目の「共同学校事務室推進協議会」を開催し、1年間の共同学校事務室の状況について報告された。

その後の校長園長会議では、年度末に関する確認事項として、学年末・学年始め休業期間中における幼児・児童・生徒指導の他、人事事務について話した。

次年度に向けた園・学校運営では、各園・学校経営計画の確認の他、小中学校関係では教職員の綱紀保持に向けて新年度初日に第1回校内不祥事防止会議を実施すること、併せて研究委託事業及び教員の働き方改革についても確認した。また、幼稚園関係では、来年度末で相和幼稚園を閉園することから、令和7年度の幼稚園運営、閉園関係事業、閉園後の施設の活用の他、令和8年度以降2園体制になる中での幼稚園運営や今後の検討事項について話した。園・学校からは、卒園式や卒業式の実施状況の他、子どもたちの現状について、大井小学校からは校内教育支援センターの現状と課題、上大井小学校からは働き方改革に向けた日課の工夫による成果、相和幼稚園からは閉園記念事業実行委員会の立ち上げ、大井第二幼稚園からはPTA活動の取組状況等の報告があった。

県費負担教職員関係の人事業務では、2月は各学校への連絡や提出書類の確認、3月は転任採用者等の面接を行った。また、町関係では、教育委員会で雇用する会計年度任用職員の面接を行った。

3月4日から17日までの日程で開催された町議会第1回定例会では、6人の議員から一般質問があり、そのうち教育関係は2人からあった。

## (2) 各課・給食センターからの報告

### ①教育総務課関係事業報告

学校給食センター関係事業報告 資料により矢吹教育総務課長が説明する。

### ②生涯学習課関係事業報告

資料により有馬生涯学習課長が説明する。

## 【質問・意見なし】

## 4 議 事

### (1) 議決事項

- 議案2号 大井町地域学校協働活動推進員の委嘱について  
資料により有馬生涯学習課長が説明する。

### 【承認される】

- 議案3号 県費負担教職員の人事について【非公開】  
資料により矢吹教育総務課長が説明する。

- 議案4号 教育委員会事務局等職員（町費）の人事について【非公開】  
資料により矢吹教育総務課長が説明する。

(2) 協議事項

- 令和7年度大井の教育について  
資料により山本指導主事が説明する。

(夏苺教育長)

ただいまの説明に関して、質問・意見がありますか。

(太田委員)

「支援教育の充実」に掲載されているインクルーシブ教育は、フルインクルーシブ教育とどのように違うのですか。

(山本指導主事)

海老名市はフルインクルーシブ教育を掲げています。「フル」ということで「全部の子どもたち」をより強調していますが、内容的には変わりありません。

(夏苺教育長)

全国的にみると、いくつかの自治体でフルインクルーシブ教育に取り組んでいます。県では今年度から海老名市が先行的に取り組んでいますが、成果をみて、今後はそちらの方にシフトしていくかと思えます。

【他に質問・意見なし】

5 その他

- 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の分析について  
資料により山本指導主事が説明する。

(夏苺教育長)

ただいまの説明に関して、質問・意見がありますか。

(中條教育長職務代理者)

中学校2年生の状況については、3年前の小学校5年生の時と比較していただき、とても参考になりました。

【他に質問・意見なし】

- 今後の行事等予定について  
資料により矢吹教育総務課長が説明する。

(夏苺教育長)

次々回の定例会は令和7年5月20日(火) 9:30開会とします。  
また、次回の定例会は令和7年4月25日(金) 9:30開会予定としています。よろしく

お願いします。

6 閉 会 夏苺教育長から閉会の宣言をする。